PHILADELPHIA

ーフィラデルフィアー

公式ルールガイド

ライバルとの差をつけろ！

あなたは、広告代理店の社員です。
勤めている広告代理店を大きく発展させる期待を寄せられています。
様々な職種の広告を掲載して多くの収益を目指し、投資家に向けて
魅力的な広告のセットをプレゼンして業績を上げましょう。
自身の広告代理店を発展させることはできるのでしょうか?

内容物

広告カード	85 枚
アイテムカード	14 枚
フィールドカード	1 枚
スタートプレイヤーカード	1 枚
早見表カード	4 枚
サイコロ	1 個

お金マーカー	1 金	30 個
	5 金	16 個
月マーカー	1 月	16 個
	3 月	8 個
勝利点マーカー		4 個

スタートプレイヤーカード

広告カード

お金マーカー

1 金　5 金

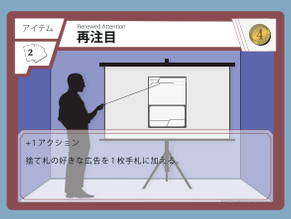
月マーカー

1 月　3 月

サイコロ

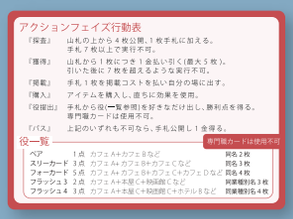
勝利点マーカー

アイテムカード



フィールドカード

早見表カード



※3月マーカーは1月マーカー3つ分として扱う。

カードの見方

広告カード

業種
基本セットには、7つ業種があります。
- サービス業
- 公務員
- 製造業
- 農林水産業
- 建設業
- 専門職
- 運送業

枚数
同じ効果を持つカードの全体枚数です。
例えば「3」の消防署は、消防署A、B、Cが1枚ずつあります。

報酬

掲載コスト

名称
A、Bなどが書いてあるカードは同名として扱います。
基本セットの広告カードは、全36種類です。

掲載期間

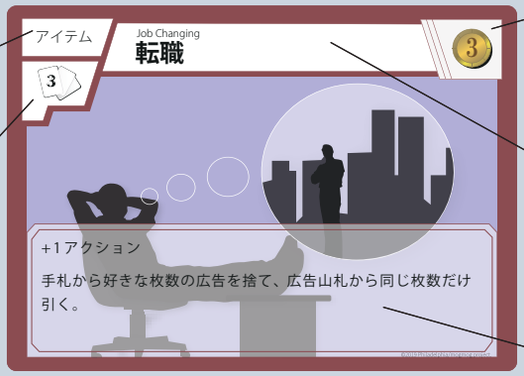
効果

採用条件
グレーアウトしていないサイコロの目が採用条件です。

アイテムカード

カードの種類

枚数



コスト

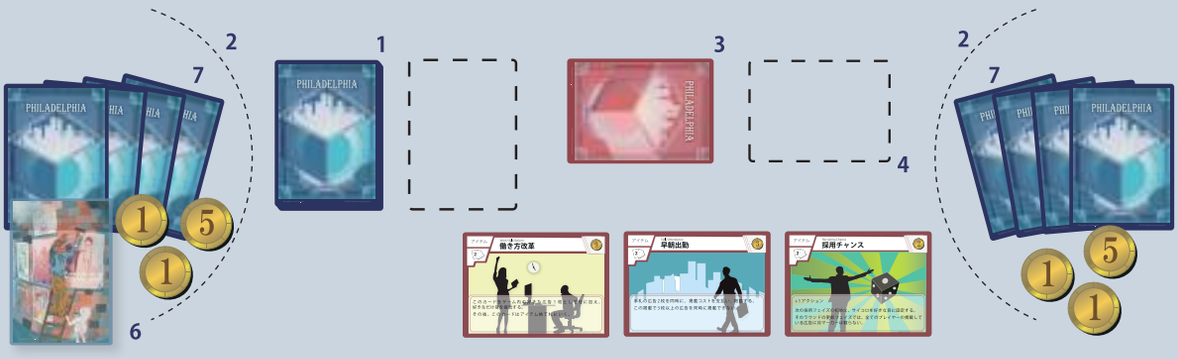
名称
基本セットのイベントカードは、全6種類です。

効果

終了・勝利条件

更新フェイズの終わりに、勝利点が 10 点以上のプレイヤーがいる場合、ラウンドと共にゲームの終了です。
勝利点を最も多く持つプレイヤー、それが同点の場合はお金を最も多く持つプレイヤーの勝利となります。
お金も同額の時は、引き分けとします。

ゲームの準備



1 85 枚の広告カードで構成された広告山札をよく切り、テーブル中央に置きます。そしてその隣を広告カードの捨て札置き場とします。

2 各プレイヤーは自分の前に、「自分の場」となるスペースを用意します。

3 上記と同様に、アイテムカード 14 枚とフィールドカード 1 枚の 15 枚から構成されたアイテム山札をよく切ってプレイヤーの届きやすい場所に置き、隣にアイテムカードの捨て札置き場を用意します。

4 その後、アイテム山札から 3 枚のカードを公開し、山札の前に出します。その中にフィールドが含まれている場合はそれを山札に戻して切り、代わりに改めて山札から 1 枚出します。
全て特殊イベントカード以外になるまでこの手順を繰り返します。

5 箱の裏面にある VP ボードを見やすい位置に置き、各プレイヤーは自分の色となる勝利点マーカーを 0 点の位置に置きます。

6 好きな方法でスタートプレイヤーを決定したのち、そのプレイヤーはスタートプレイヤーカードを受け取ります。

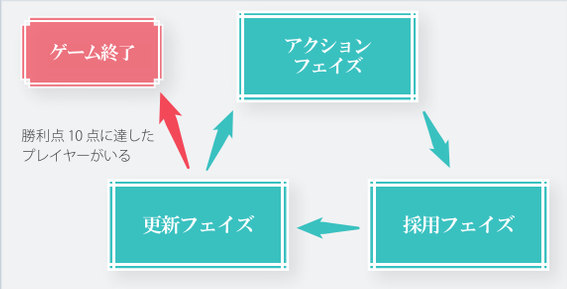
7 スタートプレイヤーから順に広告山札から初期手札となる 4 枚のカードを引き、開始時の所持金となる 7 金を得ます。

これでゲームの準備は終了です。

ゲームの進行

ゲームでは、以下の 3 つのフェイズからなるラウンドを、誰かが勝利するまで繰り返し実行します。

- **アクションフェイズ**
- **採用フェイズ**
- **更新フェイズ**



アクションフェイズ

行動フェイズでは、スタートプレイヤーから時計回りに各プレイヤーが合計 2 アクションを実行していきます。
(プレイヤー A が 2 アクション実行後、プレイヤー B へターンが渡り・・・etc.)
選択可能なアクションは以下の 6 つです。

- **探査**

広告山札の上から 4 枚のカードを公開し、その内の 1 枚を手札に加えます。
残りのカードは捨てます。
捨て札に送られたカードは表向きに重ねていき、全てのプレイヤーは常に確認する権利があります。
手札が 7 枚以上の場合、このアクションは実行できません。

- **獲得**

広告山札からカードを、1 枚につき 1 金払って引くことができます(3 金払って 3 枚引くなど)。
1 度に獲得できるのは最大 5 枚までです。
また、引いた後に手札が 7 枚を超えるような枚数の獲得はできません。

- **掲載**

手札の広告カード 1 枚を、掲載コストを払い自分の場に掲載(場に出す)します。

- **購入**

アイテム山札の前に公開されたアイテムカード 3 枚の内 1 枚を、コストを払い即座に使用します。
使用されたアイテムはアイテム捨て札に送られ、直ちに、アイテム山札から新たに 1 枚のアイテムカードを公開します。
山札が 1 枚もないなら、アイテム捨て札を切った後、新たな山札とします。
最初のラウンドにこのアクションは使用できません。
また、1 ターンに 1 度までしかこのアクションはできません。

- **役提出**

手札を構成するカードの中で、役(役一覧参照)となるような組み合わせがある場合、それらのみを公開し規定の勝利点を得ます。
専門職カードは役提出には使用できません。
1 度の役提出では、役をいくつでも自由に公開できます。
その後、公開した役は広告捨て札にある全てのカードと共に切られ、広告山札の下に行きます。

- **パス**

上記のアクションのいずれも実行できない場合、手札を公開し、直ちに 1 金を得ます。

最後のプレイヤーのアクション実行が終わると、採用フェイズに移行します。

ゲームの進行

採用フェイズ

そのラウンドのスタートプレイヤーはサイコロを振り、出た目によって全てのプレイヤーの掲載中の広告カードの成立判定をします。
具体的には、カードの採用条件に出たものと同じ目が含まれる場合にその広告は成立となり、記載された報酬を獲得します。
その後、発動する効果があればスタートプレイヤーから好きな順に効果の処理をし、全てのプレイヤーの処理が終了したら成立した広告全てを広告捨て札に送ります（成立した広告も捨て札に送るまでは、広告は「掲載中」扱いとなり、それまでは掲載中効果も適用されます）。
これらが全て完了した時に採用フェイズは終了し、次のフェイズである更新フェイズへと移行します。

更新フェイズ

掲載中の広告全てに掲載している期間（ラウンド数）を表す月マーカーを１つずつ載せます。
その後、載っている個数が広告ごとの掲載期間以上なら、広告は「違約」し、違約した広告は同時に広告捨て札に送ります（更新フェイズで月マーカーを載せるより前に、カードの効果などで期間に達しても違約とはなりません）。
違約処理が終了したら、そのラウンドは終了します。
勝利点が 10 点以上のプレイヤーがいない場合は、スタートプレイヤーカードを時計回りで次のプレイヤーに渡し、そのプレイヤーから新しいラウンドを開始します。
勝利点が 10 点以上のプレイヤーがいる場合、ラウンドと共にゲームの終了です。
勝利点を最も多く持つプレイヤー、それが同点の場合はお金を最も持つプレイヤーの勝利となります。
お金も同額の時は、引き分けとします。

役一覧

専門職の広告は役提出に使用できない。

ペア　1点

カフェ A＋カフェ B など
同名 2 枚

スリーカード　3点

カフェ A+ カフェ B＋カフェ C など
同名 3 枚

フォーカード　5点

カフェ A+ カフェ B＋カフェ C＋カフェ D など
同名 4 枚

フラッシュ3　2点

カフェ A＋本屋 C＋映画館 B など
同業種別名 3 枚

フラッシュ4　3点

カフェ A＋本屋 C＋映画館 B＋ホテル B など
同業種別名 4 枚

フィールドカード『フィーバー』

アイテム山札には 1 枚、購入できないフィールドカード「フィーバー」が含まれています。
新たに「フィーバー」が公開された場合、次のラウンドから全てのプレイヤーに効果が適用されます。
フィーバー中は全てのアクションの手札制限が無くなります。
手札 7 枚以上での「探査」、7 枚を超えるような「獲得」が可能です。
(1 度の「獲得」で得られる上限枚数 5 枚は変更無し)
そのため、役を揃える難易度は大きく低下し、それまで貯めたお金を使うチャンスとなります。
また、全ての広告の掲載コストは 2 金下がります（掲載コスト以外は変化無し）。
フィーバー中の採用フェイズでサイコロの目が「1」か「6」ならフィーバーは即座に終了し、全てのプレイヤーは手札を 7 枚まで捨てて、このカードをイベント捨て札に置きます。
なお、この処理は広告の成立を判定する前に行います。

カード / ルール Q&A

Q 手札が 7 枚の時、広告の効果でカードを引き、手札の枚数を 8 枚以上にできますか？
A はい。「探査」「獲得」アクションが 7 枚以上で実行できませんが、カードの効果で手札が増える際には制限や枚数上限はありません。

Q お金を 5 金失う、という効果を受けた際、所持金が 2 金しかありませんでした。どうなりますか？
A 失えるだけ失います（上記の例では 2 金）。
掲載コストや「看護師」などで「3 金払う」場合、お金が足りない時は前者は掲載できず、後者は効果そのものを実行できません。「払う」と「失う」にはこのような処理の差があり、「衛兵」の効果は「失う」と記載がある効果にのみ対応しているため注意が必要です。

Q サービス業カード「ホテル」と「カフェ」を 2 枚同時に掲載しました。この時、「ホテル」の効果によりカード 1 枚と 4 金を得られますか？
A いいえ。「ホテル」の効果は「掲載中」の効果であり、「同時」に掲載された広告に効果は適用されません。
既に「ホテル」を掲載している場に広告を掲載した時にのみ適用されます。
同様に、家具工場とカフェを同時に掲載して、違約させる対象にそのカフェを選択することは出来ません。

Q 専門職カード「陶芸家」の効果でまだ成立時効果を使用していない他プレイヤーの広告を手札に加えました。そのカードの成立時効果はどうなりますか？
A 採用条件が一致し、広告が成立し報酬を得た時点で、その広告の成立時効果は予約され、処理が行われることが確定します。「陶芸家」などで場を離れた後でも、それらの確定した効果処理は通常通り行います。一方で、掲載されなくなるためそのカードの掲載中効果は無くなります。

Q アイテムカード「採用チャンス」を複数人が購入した際、サイコロの目はどうなりますか？
A 先にカードを使用したプレイヤーによって目が固定されるため、2 枚目以降の効果ではサイコロの目は変更できません。

Q 専門職カード「探偵」が掲載されている状態で、アイテムカード「働き方改革」を購入しました。提出後に 2 枚引くことはできますか？
A いいえ。「探偵」の効果はアクション「役提出」アクションを選択し、手札の役を提出した時にのみ処理が行われます。

Q 建設業カード「塗装屋」が掲載されている状態で、手札 8 枚から運送業カード「物流会社」を掲載し、1 枚を渡した後手札を 1 枚捨てました。何金得られますか？
A 「物流会社」の掲載によりまず 2 金、その後手渡す効果は「同時」のため発動せず、1 枚捨てた時にまた 2 金、合計 4 金を得ることができます。
他に「林業」で 2 枚捨て 2 枚引いた場合、複数枚の増減はまとめて判定するため 4 金です。

初心者向けルール

専門職(水色)のカード「宇宙飛行士」「看護師」「宝石商」各 1 枚ずつ、計 3 枚をゲームから抜くことでショートルール版をプレイできます。最初のゲームなどでお使いください。

『フィラデルフィア』の由来

広告代理店は、1841 年にアメリカのフィラデルフィアで、ボルニー・パルマーが設立したのが最初と言われています。その後、19 世紀後半に至るまで広告代理店の数は急速に増え続け、これに伴い広告業も飛躍的に発展しました。

拡張セット紹介！

拡張セットでは、新要素『複合業種』が登場！
複合業種は、1つの広告カードに2つの業種を持つカードです。
新たな効果の広告が追加され、さらに多様なゲーム展開を楽しめます。

モグモグプロジェクト

ゲームデザイン	カードデザイン	プロデューサー	ディレクター	アドバイザー
Yuichi Ebina	kana_pey	Rikusa	Hayato Kaneko	Susumu Kurosa

カードリストや詳しい Q&A などを公式ホームページにて公開しています。
ルールブックと合わせ、ご利用ください。
URL http://philadelphia.rikusa-games.tokyo
また、公式ツイッターにて最新の情報を配信しています。是非、ご覧ください。
@mogmog_project URL http://twitter.com/mogmog_project

公式ホームページ